国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.
Press Release

令和８年１１月２０日
国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所

# 「サマータイムチャレンジ」の結果について公表します

## ～猛暑対策の新たな働き方の定着を目指して～

今夏より、江戸川河川事務所の工事現場等では、猛暑による熱中症リスクの低減を目的として、「サマータイムチャレンジ」（猛暑時間の施工回避）を試行的に実施した結果をアンケートとして、とりまとめましたのでお知らせします。

今回の取り組みによって、工事現場に限らず、施設点検などの外作業が必要な業務でも作業時間を早めたり、休憩時間の延長や回数を増やすなど、様々な工夫に取り組むことで熱中症リスクの低減へ向けた対応を行う企業が増えてきました。

アンケート結果については、この取り組みを「効果を実感」「継続を希望」など前向きな意見が多数を占めていますが、今後は新たな働き方の定着を目指して、課題等の解決に努め、継続的な取り組みとなるよう進めてまいります。

近年、夏の猛暑は一時的な異常気象ではなく恒常化しており、建設現場における安全確保は重要な課題と認識されつつあります。猛暑を前提とした働き方そのものへの構造的転換を目指し、働く時間帯を工夫することで、継続可能な酷暑対策への取り組みとして広く周知したく、来年度も江戸川河川事務所ではロゴマークを作成し、支援して参ります。

＜発表記者クラブ＞
竹芝記者クラブ　神奈川建設記者会　茨城県政記者クラブ　千葉県政記者会　埼玉県政記者クラブ
都庁記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 江戸川河川事務所
電話：０４－７１２５－７３１１（代表）　　ＦＡＸ：０４－７１２５－７３３９
副所長　　菅　（かん）　（内線：２０４）
地域防災調整官　　内蔵　（うちくら）　（内線：３０５）

# 「サマータイムチャレンジ」アンケート結果概要



## 目　的

・猛暑環境下における熱中症リスクの低減
・現場作業員の負担軽減
・安全性及び生産性の向上

江戸川河川事務所では、これら取組の効果や解決すべき課題を継続的に検証しながら、猛暑を前提とした働き方への転換を図るための情報発信を行い、これからの建設業界の働き方改革に貢献し、将来にわたって魅力ある建設業へ発展につながることを期待します。

## 主な結果（概要）

- ☑ 約７割が「良い」以上と評価
- ☑ 約７割が熱中症対策に効果を実感
- ☑ 約７割が安全・品質面での効果や疲労軽減を実感
- ☑ 約７割が来年度も継続実施を希望

サマータイムチャレンジは
熱中症対策や働き方改革に有効であり、
今後も継続的な取組が期待されます。

## 実施概要

| | |
|---|---|
| 対象 | 江戸川河川事務所　発注工事等 |
| 回答者 | 現場代理人、監理技術者、担当技術者、現場作業員等 |
| 回答数 | 受注者：２２名<br>（会社数１４社）<br>現場作業員：４８名<br>（会社数１５社） |
| 実施時期 | 令和８年度　夏季 |
| 調査方法 | アンケート調査 |



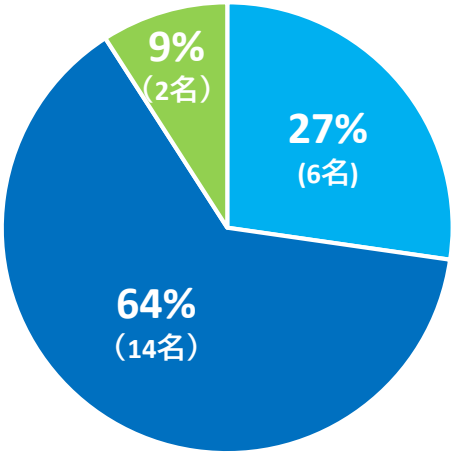

江戸川河川事務所作成ロゴマーク

# アンケート結果① サマータイムチャレンジの評価・熱中症対策への効果

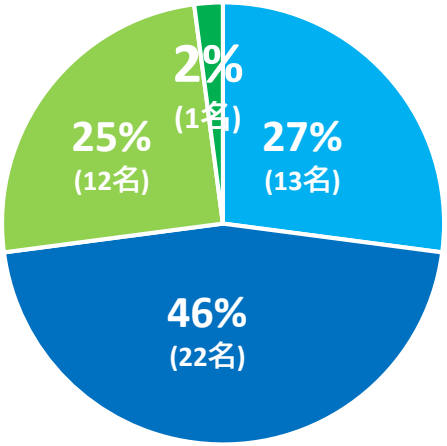
江戸川河川事務所

## Q サマータイムチャレンジ全体についてどう評価しますか。

受注者
（回答数：22名）




現場作業員
（回答数：48名）



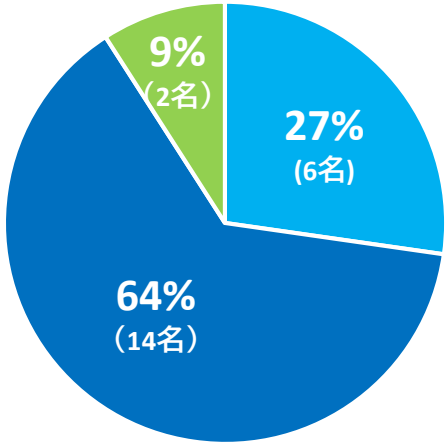

- 非常に良い
- 良い
- 普通
- あまり良くない
- 良くない

受注者の **91%** が
「非常に良い」
または
「良い」と回答

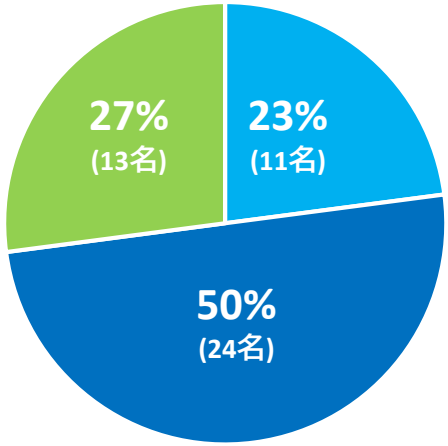
現場作業員の **73%** が
「非常に良い」
または
「良い」と回答

## Q 熱中症防止に効果があったと感じますか。

受注者
（回答数：22名）




現場作業員
（回答数：48名）




- 非常に効果があった
- 効果があった
- どちらとも言えない
- あまり効果がなかった
- 効果がなかった

受注者の **91%** が
「非常に効果があった」
または
「効果があった」と回答

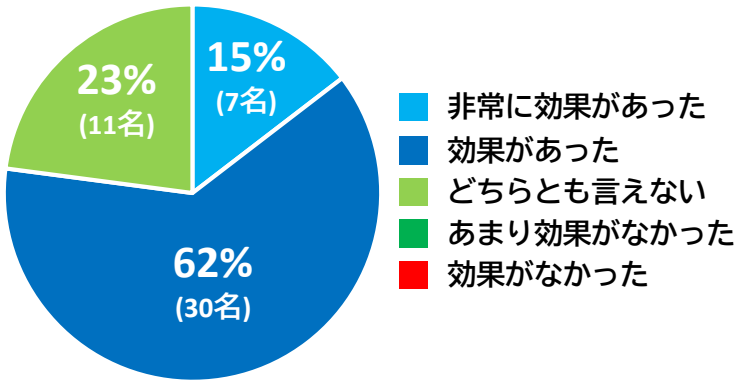
現場作業員の **73%** が
「非常に効果があった」
または
「効果があった」と回答

# アンケート結果② 安全性向上・疲労軽減・継続実施の意向

江戸川河川事務所

**Q 作業の安全・品質面の向上に効果があったと感じますか。**

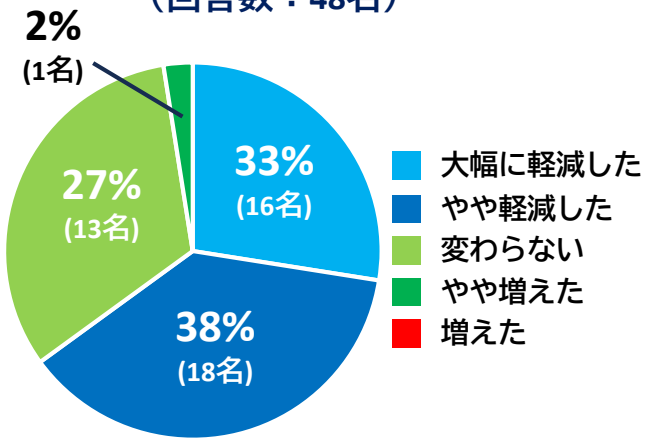
現場作業員
（回答数：48名）




現場作業員の **77%** が「効果があった」と回答

**Q サマータイム実施により１日の疲労感はどう変化しましたか。**

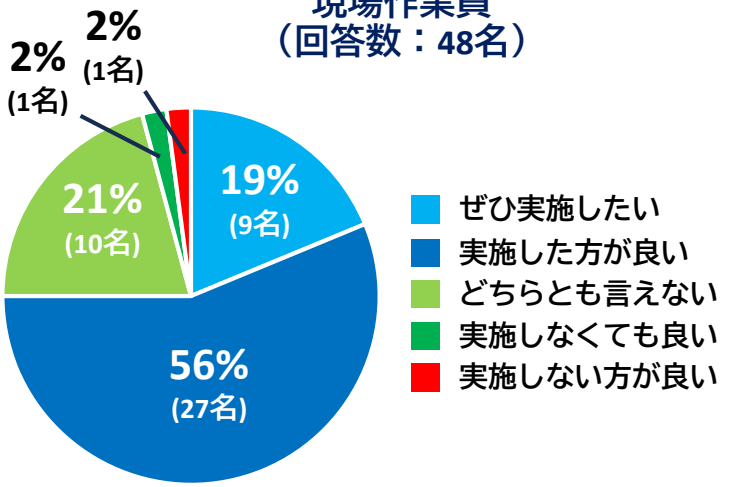
現場作業員
（回答数：48名）




現場作業員の **71%** が「疲労感の軽減」と回答

**Q 来年度もサマータイムチャレンジを実施した方が良いですか。**

現場作業員
（回答数：48名）




現場作業員の **75%** が「継続実施を希望」と回答

## 主な意見（自由記述）

### 良かった点（抜粋）

- 暑い時間帯の作業が減り、熱中症リスクが低減した
- 朝の涼しい時間帯に効率よく作業できた
- 身体的疲労が軽減した
- 退勤時間が早くなり、家族との時間が増えた

### 課題・改善を求める意見（抜粋）

- 資機材搬入業者との時間調整が難しい
- 最も暑い時間帯に長めの休憩が欲しい
- 始業時間や実施時期（６月頃から）の見直し
- 現場によって向き不向きがある

### 今後の展開

今回の結果を踏まえ、実施時期や運用方法等の改善を検討し、建設現場における安全確保と働きやすい職場環境づくりに取り組みます。

※アンケート結果はこちらから　サマータイムチャレンジ | 江戸川河川事務所 | 国土交通省　関東地方整備局

# サマータイムチャレンジの様子①



江戸川水閘門改築（Ⅰ期）工事




13:30作業終了（サマータイムチャレンジ）

江戸川水閘門改築（Ⅰ期）工事



休憩所「おひのくち」での休憩

江戸川水閘門改築（Ⅰ期）工事



熱中症対策車

Ｒ７・８・９江戸川上流右岸河川維持工事



作業時間帯の繰上げによる熱中症防止

Ｒ７・８・９江戸川上流左岸河川維持工事




簡易休憩所の設置

Ｒ８・９運河河川維持工事




15:00作業終了（サマータイムチャレンジ）

# サマータイムチャレンジの様子②






Ｒ７・８松戸管内河川維持工事

7:00作業開始（サマータイムチャレンジ）




江戸川管内河川巡視業務

巡視時間帯の繰上げによる熱中症防止



Ｒ７・８中川下流河川維持工事

休憩所の利用風景①




Ｒ８三郷・吉川河川維持工事

休憩所の利用風景②




Ｒ８三郷・吉川河川維持工事

塩分・水分補給品の携行・備蓄




Ｒ８・９松戸排水機場等点検整備業務

休憩所の利用風景③